

公明党

塚本竜太郎

●姉妹都市との防災協定

問 現在日本と中国との間には354、日本と韓国との間には151、中国と韓国との間には149もの姉妹都市交流が結ばれている。地震や台風などの災害には国境はない。地方自治体としては、防災や減災を中心に相互の友好と信頼の絆を強固にするため、姉妹都市との間に防災協定を結ぶのはどうか。

答 本市には4つの姉妹都市があり、最も関係の長い都市は昨年姉妹都市提携40周年を迎えたアメリカのトランスス市、短い都市はオーストラリアのキヤムデン町の16年である。姉妹都市との防災協定については、具体的に何が出来るかを検証していきたいと思う。

●東武野田線の複線化

問 本年4月1日より東武野田線は、イメージアップの一環としてアーバンパークラインとの愛称がつけられるそうだが、逆井・高柳駅間は単線のため、快速等がなく不便である。複線化はいつごろの予定か。

答 東武鉄道では、乗客数が減



高柳駅-逆井駅間の単線

少する中で複線化の投資効果が見出せず、現時点での事業化は難しいが、今後の動向を見ながら検討していきたいとのこと。

●広報かしわ

問 広報かしわをより多くの人に読んでもらうために、JR・東武野田線、市内の病院・大型ショッピングセンターなどに置かせてもらってはどうか。

答 昨年12月から柏駅東口で試験的に設置を行っており、この結果を踏まえつつ検討を続けていく。

●市営住宅の募集

問 市営住宅の募集は現在年一回の11月だが、これでは空き家期間が長くなってしまふ。年数回に分けて募集すべきでないか。

答 25年度は募集手続の簡略化に取り組み有効性が確認できたため、26年度からは年2回の募集を行う予定である。

中島 俊

●東京オリンピック開催に向け

問 2015年3月に上野・東京ラインが開通する。今まで上野が終点だった常磐線が、東京駅まで乗り入れ、東海道線と直結する。今まで閉ざされていた北と西の融合を実現する沿線となり、相乗効果を生むと言われている。羽田空港から成田空港を1時間で結ぶ計画路線の進行も現在検討が進められている。その新しい東京駅を丸の内に置く計画と聞く。TXの東京駅延伸計画では、新東京駅に接続できるよう進めてもらいたいと思うか。五輪に向け、本市の観光客誘致、キャンプの誘致、事業戦略、TX東京駅の延伸計画、上野・東京ラインのダイヤ増便への働きかけについて、それぞれ

の見解をお尋ねする。

答 上野・東京ラインの1つである常磐線の東京駅乗り入れ本数の確保を、1本でも多くすべく沿線自治体及び千葉県を通じ、要望活動を行っている。現在JR東日本からは、具体的に公表できる段階になく、ことし12月ごろの記者発表に向けて検討中とのこと。次に、TX東京駅延伸だが、国の方針では、羽田空港から東京駅を経由して成田空港と直結する線の整備を、26年度から着手することが決定した。この直結線の東京駅予定箇所とTX東京駅予定箇所が近接することから、同時期施工でなければ延伸は難しいと考える。今後引き続き沿線自治体と連携を密にし、沿線一体となって要望活動を行っていく。取り組み状況については、市内スポーツ施設の有効活用、また手賀沼という自然の中の景観を利用した活用を踏まえ、柏の地域活性化に伴うよう取り組み予定である。



貴重な観光資源である手賀沼

●教育行政

問 いじめ問題対策連絡協議会条例について、教育長自ら人選し、教育長の責任で組織運営を実施すべきと思うがどうか。

答 国・県の機関組織として運営しているため、各機関の所属長からの趣旨説明を基本的には考えている。

市民サイド

宮田清子

●放射線対策・健康調査の拡充

問 甲状腺の専門医で、チエルノブイリ原発事故後、医療支援活動してきた松本市の菅谷昭市長は、「当時元気だったホットスポットの子供たちに、免疫低下や貧血、未熟児等がふえている。低線量被曝の影響がよくわかっていないからこそ、血液、心電図、尿検査などを定期的に行う必要がある。」と言っているが、いかがか。

答 市レベルの判断で手をつけられる事業ではない。国による大きな制度の中で行うべきだ。

●松本市では、子供たちの避難先になる取り組みを始める。

問 菅谷市長は、「国が動かないので、自分や松本市が何をできるか、教育委員会などと相談した。」と言っている。本市も国に訴えているが、一向に国が動かない。菅谷市長のように行動していただきたいが。

答 国の考え方にのっとって仕事をしたい。

●男女共同参画センターの設置

問 本市は男女共同参画社会を推進する活動をインターネットで行っているが、関心のある人しか見ない。練馬区のセンターでは、部屋を借りるだけの人へ積極的な啓発活動を行い、理解を深めさせている。市民活動センターをつくる予定の再開発センターに、男女共同参画センターもつくるよう市民団体が要望しているが、意識啓発拠点としてよい提案と考えるか。

答 市民活動センターの利用に条件をつけるのは難しい。

柏愛倶楽部

山下洋輔

●図書館のあり方について

問 戦争体験や開墾に関する聞き取りを進めるべきでないか。

答 大変重要だ。郷土資料の保存・整理・公開に努めたい。

問 放課後子ども教室の保護者送迎の条件を見直すべきでは。

答 送迎の条件をなしにする。

●教育行政について

問 特別支援教育補助員のさらなる増員を。

答 現状は十分ではない。今後増員を検討していく。

問 スクール・ソーシャルワーカーの配置を。

答 まずは相談体制を優先し、関係機関と連携を図りたい。

●エコツーリズム推進について

問 農家と学校の調整役を育成し、農業体験を誘致しては。

答 少年自然の家を活用した柏モデルの宿泊体験学習など、関係者と協議していきたい。

●近隣センターの予約について

問 無断キャンセルの対策を。

答 新年度早期に、罰則規定を定め、対応したい。

●柏のイメージアップについて

問 柏駅前での路上喫煙防止のより一層の強化を。

答 夜間パトロールの追加実施など、さらなる強化を図る。

●民間資金の活用について

問 ソーシャル・インパクト・

問 千葉、市川、船橋、松戸市などにセンターがあるのに、中核市の本市にないが。

答 一時多くの自治体で設置されたが、施設の活動が見直されている。

請願・陳情の方法

市政に関する要望等を「請願」「陳情」として文書で議会に提出することができます。

●請願 本会議・委員会で審議されます。内容に賛同する紹介議員(市議会議員)の署名か記名押印が必要。

●陳情 全議員へ写しを配付し、審議されません。紹介議員は不要。

●提出方法 代表者の住所・氏名(ふりがな)・電話番号を記入し、押印の上、提出年月日、件名、具体的趣旨、説明または理由などをわかりやすく記載してください。場所を示す場合は地番を明示し、「図面」を添えてください。

※署名簿は、各自が住所・氏名を記入の上、押印を。
※随時受け付けておりますが、請願は定例会ごとに締め切り(招集日午後5時)を設けています。

●ポンド(※)についての見解は。

答 課題はあるが、期待できる手法だ。研究していきたい。

●小型家電リサイクル事業と障害者の就労支援について

問 実現に向けた検討状況は。

答 関係者との協議、調整を進め、制度の導入を図りたい。

●歩行者・自転車にやさしいまちづくりについて

問 戸張入口の安全確保を。

答 交差点を整備する予定である。

無所属

内田博紀

●放射能被曝に伴う子どもの健康調査について

問 この3年間、初期被曝への国の対応は十分だったと捉えているのか。

答 あらゆる情報が不足あるいは錯綜している中で特に発災直

●2014年度当初予算案について

問 動物愛護ふれあいセンターの運営方針を問う。

答 殺処分数の多くを占める飼い主のいない猫を減らすことを目的に、ボランティア団体などに不妊手術費用の一部助成を行っている。収容動物を命あるものとして重く受けとめ、殺処分数ゼロを目標に、できる限り生きる機会を多く与えられる運営に努める。

※ソーシャル・インパクト・ポンド=社会的な課題を解決するための事業に必要な資金を民間投資家から募り、当該事業の成果に応じて政府が投資家へ資金を償還する仕組み。
※SPEEDI(スピーディ)=原子力発電所などから大量の放射性物質が放出されるような緊急事態に、周辺環境における放射性物質の大気中濃度および被曝線量など環境への影響を予測するシステム。